



平成 30 年 11 月 2 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

11 月 12 日(月)～25 日(日)の

「女性に対する暴力をなくす運動」の期間にあわせ

女性が自分らしく生きるための 各種応援イベントを開催します

内閣府では、毎年11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」の期間と定め、地方公共団体、関係機関などと連携して、配偶者等からの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）、ストーカー行為など、女性に対する暴力を根絶するための取組を全国的に行っています。

国立市でも、この運動期間中は特に女性を応援するためのさまざまなアクションや催しを行っていきます。

市として、ひとりでも多くの女性の悩みや課題を解決し、だれもが安心して自分らしく暮らせるための取組を積極的に行っていることを市内外の方に広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. パープル・ライトアップの実施

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、同期間中に全国のタワーや商業施設の一部などが紫色の照明で彩られる「パープル・ライトアップ」が実施されます。パープル・ライトアップには、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください」というメッセージが込められています。

国立市でも、11月初旬から国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザの北側ショーウィンドーを、運動のシンボルカラーである紫色でライトアップします。

2. パープルリボンカードに願いを書いて、パープルリボンツリーを飾ろう

同期間中、女性に対する暴力をなくす草の根運動のシンボルマーク「パープルリボン」を装飾したツリーを、国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザに設置します。パープルリボンには、「あなたはひとりではないよ」というメッセージが込められています。パープルリボンカードに、「暴力をなくそう」という願いを込めたメッセージを書いて、ぜひ、一緒にツリーに飾りませんか。



3. パネル展示の開催

同プラザのオープンスペースでは、「女性に対する暴力防止運動」を啓発するパネル展示を同時開催します。

4. 映画「^{ガール ライジング}Girl Rising～私が決める、私の未来～」

上映会&上映会の感想シェア会

生まれた環境やタイミングによって、女の子たちを待ち受ける高くて非情な壁。早すぎる結婚、震災、貧困、家事使用人、性的虐待、女子教育を阻む現状など、世界の女の子が直面している状況と彼女たちの持つ可能性を、すべて実話に基づいて描いた映画です。女の子を取り巻く問題について、一緒に考えませんか。



日時 11月16日(金) 午後4時～6時30分

※上映会(100分)の後に、感想を語り合う会を行います。

場所 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ オープンスペース
(国立市北1-14-1)

定員 50名(当日先着順)

※会場後方に、お子さんと一緒にご覧いただけるスペースをご用意します。

提供 (公財) プラン・インターナショナル・ジャパン

問い合わせ

くにたち男女平等参画ステーション
(国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ内)
TEL: 042-501-6990